

障がい者福祉手当の申請

☎国保医療課 ☎(235)4823

毎年申請が必要です。7月1日現在で市内に住民登録があり、①～③のいずれかに該当、かつ住民登録上同一世帯全員の今年度の市民税が非課税の方が対象です。①身体障害者手帳1～3級を所持②療育手帳を所持、または児童相談所などで知能指数75以下と判定された③精神障害者保健福祉手帳1・2級を所持

☒障害者手帳・振り込み先が分かるもの・1月2日以降に転入した方は世帯全員の課税(非課税・所得)証明書☒7月1日(金)から、申請書を郵送または直接国保医療課へ。用紙は同課で配布のほか、市ホームページからダウンロード可。8月31日(水)締め切り(消印有効)

住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金

☎住民税非課税世帯等臨時特別給付金担当

☎0570(092)050(ナビダイヤル)

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている住民税非課税世帯等の生活支援のため、国から1世帯につき10万円が支給されます。詳細はお問い合わせください。

☒令和3年度分が未受給で、①令和3年12月10日現在で住民登録されており、世帯全員の令和4年度分の住民税均等割が非課税の世帯②令和4年1月以降に新型コロナウイルス感染症の影響で家計が急変し、①の世帯と同様の事情にあると認められる世帯☒①7月上旬から対象世帯に案内を送付します。同封の支給要件確認書に記入し、返送してください。②申請書を直接市役所2階住民税非課税世帯等臨時特別給付金担当へ提出してください。用紙は窓口で配布のほか、市ホームページからダウンロード可。9月30日(金)締め切り(消印有効)

海老名市災害情報 @ebina\_kikikanri ☎危機管理課 ☎(235)4790

国民健康保険被保険者証(保険証)を送付

☎国保医療課 ☎(235)4594

8月から使用できる被保険者証を今月中に送付します。被保険者証は紛失・汚損することがないように保管してください。

傷病手当金の支給対象期間を延長

☎【国民健康保険】

国保医療課 ☎(235)4594

【後期高齢者医療制度】

神奈川県後期高齢者医療広域連合 ☎0570(001)120(ナビダイヤル)

傷病手当金の支給対象期間が9月30日(金)まで延長されました。傷病手当金は、国民健康保険と後期高齢者医療制度の被保険者が新型コロナウイルス感染症に感染または疑いの症状で連続4日以上の上の休暇を取得し、その期間に無給または減給となった場合に支給される給付金です。支給には要件があります。詳細はお問い合わせください。

後期高齢者医療制度保険料納入通知書と被保険者証(保険証)を送付

☎国保医療課 ☎(235)4595

【保険料納入通知書】今年度の後期高齢者医療保険料の納入通知書を7月中旬に送付します。納付方法などは、納入通知書で確認してください。

【被保険者証】新しい被保険者証(桃色)を今月中に送付します。10月1日に制度改正があるため、有効期間は8月1日から9月30日までです。10月以降に使用できる被保険者証は9月中に送付します。なお、収入金額が基準未満であると市で確認できる方は、申請不要で医療費の自己負担が1割になります。詳細は、国保医療課へお問い合わせください。

広報えびな 点字版・音声版

☎障がい福祉課 ☎(235)4813

広報の文字が見えにくい方にお送りします。

お知らせ

温故館を休館

☎海老名市温故館 ☎(233)4028

7月11日(月)は定期清掃のため休館します。

7月11日～20日「夏の交通事故防止運動」

☎地域づくり課 ☎(235)4789

重点項目は「横断歩道の歩行者優先の徹底」「二輪・自転車の交通事故防止」「高齢者と子どもの交通事故防止」などです。一人一人が交通安全について考え、交通事故防止に努めましょう。

国民年金保険料免除・猶予の申請

☎国保医療課 ☎(235)4596  
☎厚木年金事務所 ☎(223)7171

国民年金保険料の納付が経済的に困難な場合、本人・配偶者・世帯主の所得に応じて納付が「免除」または「猶予」されます。7月1日(金)から、7月～令和5年6月分の申請を受け付けます。窓口混雑回避のため、日本年金機構神奈川事務センター(〒220-8557住所記入不要)への郵送手続きにご協力ください。市役所で申請する場合は予約が必要です。詳細は、国保医療課へお問い合わせください。

☒厚木年金事務所(厚木市栄町1-10-3)または市役所1階6番窓口☒身分証明書・年金手帳または基礎年金番号通知書・個人番号が分かるもの・離職票(失業の場合)など。代理人が手続きするときは委任状

海老名市役所「えびなデイズ」



行政情報のほか、海老名の旬の情報をお知らせしています。



記入みほん

植物

生きもの調査データ

- 生きもの名  
タンポポ
- 見つけた日にち  
7月3日
- 見つけた地域  
国分南
- 見つけた場所  
史跡相模国分寺跡

見つけた生きものの絵または写真

市内に生息する「植物」「昆虫」「鳥・その他の動物」「魚・両生類・爬虫類」を探し、調査・記録する「えびな生きもの大調査」を行います。全4ジャンルの市内の生き物を、絵や写真などを添えて記録しましょう。

☎環境政策課 ☎(235)4912

期7月1日(金)～9月30日(金)☒市内在住の方☒調査シートと募集チラシに必要事項を記入し、郵送または直接環境政策課へ。用紙は同課で配布のほか、市ホームページからダウンロード可。10月31日(月)締め切り(消印有効)☒他参加賞あり。無くなり次第終了

えびな生きもの大調査



国分寺境内で撮影



昭和30年代(旧位置)



第23回 伝承

昔話「尼の泣き水」と供養碑

「尼の泣き水」は市域に伝わる昔話で、古くは180年ほど前の天保年間(1830年)に編さんされた『新編相模国風土記』にもその伝説が確認できる。今も相模国分尼寺の尼と漁師との悲恋の物語として語り継がれている。

昭和40年ごろまでは、海老名小学校東側の「上の台」と呼ばれた台地に尼の泣き水といわれた湧き水があり、近くには、元禄11(1698)年に国分寺住職によって建てられた供養碑があった。その後の宅地開発で湧き水は無くなったが、供養碑は移され、現在は国分寺の境内に安置されている。



「駅」「史跡」「公園」「暮らし」などから、海老名の「あの時」「あの場所」を写真でつづります。